

としょだより 7月



令和6年7月4日

東野小学校図書室

梅雨の時期にはいり、蒸し暑い日が続いています。1学期も残りわずかになりました。

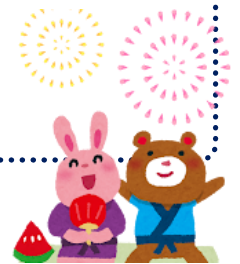
暑さに負けずにがんばりましょう。疲れた時には、読書をして心と体に栄養を！！

1学期に、たくさん本を借った人を学年別で紹介しします。(4/8~6/30まで)

1年	はせがわ ひおり	さつ	38冊	2年	すがはら ゆの	さつ	11冊	3年	おがわ みみ	さつ	4冊
4年	そこおし なおや	さつ	32冊	5年	もとひ けいご	さつ	18冊	6年	もとひ えりな	さつ	68冊
	底押 直弥さん				元樋 圭吾さん				元樋 瑛梨奈さん		

みなさん、自分のペースでたくさん本を読みましたね。これからも、いろいろな本と出会ってお気に入りの一冊を見つけてください。

【夏休み中の本の貸し出しについて】



★夏休み中の図書の貸し出しは、**1人5冊**までです。

★全校登校日、8/6(火)・8/22(木)には、本の貸し出しをしますので、借りている本を持って来ましょう。



第70回青少年読書感想文全国コンクール 課題図書

1・2年生

◆アザラシのアニュー あずみ虫 /作◆

さむい冬のある日。地球の北のほうにある海の氷の上で、タテゴトアザラシのあかちゃんが生まれました。名前はアニュー。ある日、おかあさんがうみに出かけると・・・。

◆ごめんねでてこい ささきみお /作◆

大好きなおばあちゃんと、少しの間いっしょにくらすことになったはなちゃん。優しいおばあちゃんと過ごす時間はとても楽しかったけれど、いつもと違う生活にだんだんもやもやがたまってきて・・・。

◆おちびさんじゃないよ マヤ・マイヤーズ /文◆

家族の中でも、学校のクラスの中でも一番背が低いテン。ある日、クラスに自分と同じくらいの身長の子、マルが転校生としてやって来ます。

◆どうやってできるの？チョコレート 田村孝介ほか /作◆

原料のカカオから板チョコレートができるまでを、豊富な写真としかけ画面を使いながら、順を追って見ていきます。原料が変化して食べ物になるふしぎ、そして社会の仕事にも目が向く絵本です。

◆いつかの約束 1945 山本悦子 /作◆

ゆきなとみくは、自分は9歳だというおばあさんに会い、いっしょに一日、町を歩き回ること。後日、二人は意外な場所で彼女と再会します。残されたメッセージに込められた思いとは？

◆じゅげむの夏 最上一平 /作◆

夏の匂いが濃く立ちこめる山あいの村で、死という確かであいまいなものを共有しながら、めいばいばいのちをおう歌する少年たちの夏の白を、みずみずしく描いたさわやかな作品です。

◆さよならプラスチックストロー ディー・ロミート /文◆

約50年前に発明されたストローは、なぜ今、問題になっているのだろう？ストローの発明と改良の歴史、使い捨てプラスチックが環境に与える影響、解決策など、SDGsを考える本。

◆聞いて聞いて！：音と耳の話 高津修、遠藤義人 /文◆

音はふるえる空気の波から生まれるんだって。人間も動物も、日々、さまざまな音を聞きとり、記憶し、くらしに役立てています。オーディオに詳しい著者が語る、音と耳のはなしです。

◆ぼくはうそをついた 西村すぐり /作◆

広島に住む小学5年生のリョウタ。同居する祖父から、原爆で亡くなった祖父の兄ミノルの話を聞く。平和のために、今、私たちは何ができるのだろうか？すべての人が幸せに生きられる世界へ、祈りをこめた物語です。

◆ドアのむこうの国へのパスポート

トンケ・ドラフト、リンデルト・クロムハウト /作◆

作家の家には、なぞめいたドアがある。ドアのむこうには、特別なパスポートを持った人しか入れないという……。子どもたちへのエールに満ちた物語です。

◆図書館がくれた宝物 ケイト・アルバス /作◆

1940年、ロンドン。ドイツとの戦争が始まったばかりの英国。ロンドンから疎開した本の好きな3人きょうだいの、心あたたまる物語です。

◆海よ光れ！：3・11被災者を励ました学校新聞 田沢五月 /作◆

東日本大震災の避難所となった小学校で、被災者といっしょに寝泊まりしていた子どもたち。何を感じ、そして自分たちに何ができるのかを考え取り組んだこととは……。

図書室クイズ（第2回）

図書室で本をさがして、答えをみつけましょう！

【日本人のなまえ】渋沢____、____梅子、北里____

【絵本の題名】カメレオンの____、____さんのティールーム、すいかの____

【まんがでよくわかるシリーズ】19番(____のひみつ)、
44番(____のひみつ)

答えは、次回の【としゃだより】で発表します。

